

**じんじゅ**

**令和3年7月1日発行　第30号**

**〒690-2705**

**雲南市掛合町松笠2154-1**

**TEL　0854-62-1500**

**FAX　0854-62-1501**

**E-mail：**[**jinju@orange.ocn.ne.jp**](mailto:jinju@orange.ocn.ne.jp)

**URL：http//www.jinju.or.jp**

**広報**



**令和　２　年度**

**事業・決算報告　特集号**





目 次

1. **総括** ――――――――――― **1～3**
2. **法人の状況** ――――――――――― **4～10**
3. **施設の利用状況** ――――――――――― **11～16**
4. **共同生活援助事業** ――――――――――― **17～18**
5. **就労継続支援事業** ―――――――――― **19**
6. **地域生活支援事業（公益事業）** ―――――――- **20**
7. **その他** ―――――――――――― **21**

事　業　報　告　書

**１　総　括**

新型コロナウィルス感染症の世界規模での発生は、これまでにないほどの経済停滞と国民の日常生活維持への不安を招き、発生から1年以上経過した現在も終息には至っておらず、人々の生活様式まで変えざるを得ない状況となっています。

令和2年度は利用者、職員共にウィルス感染への恐怖を抱いた中でのスタートとなりました。特に重度・高齢者や基礎疾患のある利用者を抱える入所施設では、感染防止は「ウィルスを施設に絶対に持ち込まない」ことを一番と考え、部外者の施設への出入りの制限と入所事業と通所事業の活動分離を行い感染防止に努めました。このことでご家族様の面会や利用者の外出・外泊に制限が生まれ、関係の皆様には大変にご不便とご迷惑をおかけしたことと思います。また、利用者の日常の健康観察は今まで以上に入念に行い、体調管理に万全を尽くしたことでコロナウィルスは勿論のことインフルエンザや感染性胃腸炎に罹患する者を一人も出すことなく過ごしていただくことができました。

令和2年度は前年度末で法人本部職員2名が退職したことに伴い事務職員1名を新規採用し、就労している臨時職員5名を正規職員として採用しました。サービスを提供するにあたり各事業所で必要とされる職員配置基準は満たしていますが、より充実した支援サービスを提供するための職員を確保していくことが今後の課題となっています。

財政面には、法人全体としての収入総額が406,970千円ありますが、当期資金収支差額は9,925千円の単年度赤字になりました。要因としては、人件費を庶務課長の不補充など対策を講じ6,000千円余りの削減を図りましたが、新型コロナ感染者が通所利用者の市町で確認され、新型コロナウィルスを持ち込まないため、外部からの通所利用及び短期入所の利用制限を行ったことから、障害福祉サービス等事業収入が減収となりました。また、長年使用してきた機器が老朽化から修理不能となりました。グループホーム山楽園の深井戸ポンプ、第一作業棟のエアコン、及び厨房用エアコンなど器具備品取得費に6,364千円を要しました。経理区分別にみますと、共同生活援助事業に20,620千円、就労継続支援事業所で2,627千円の不足が生じ、障害者支援施設拠点区分から拠点区分間繰入により補填し決算している状況です。これによる当期末支払資金残高は、231,541千円となっています。

新型コロナウィルス感染症対策では、国及び県が実施する「新型コロナウィルス感染症緊急包括支援交付金」を活用し、手洗い用自動水栓に644千円、次亜塩素酸空間除菌脱臭機に400千円、手指消毒剤に356千円、感染対策資材保管庫に259千円等総額2,181千円の交付を受け感染対策を講じました。併せて新型コロナウィルス感染の拡大防止・終息に向けてウィルスに立ち向かう介護支援従事者や職員への慰労金3,600千円の交付も受けています。

法人が行う年間行事はコロナ禍によりやむを得ず中止としたものもありましたが、始業式と「ここおやし祭り」は利用者と職員だけで開催することができました。食事内容や飾りつけ等に工夫を凝らすことで小規模ながら楽しいひと時を過ごすことができました。

障害者支援施設山楽園では、コロナ禍の影響により、入所利用者と通所利用者間での支援の

－１－

分離を行いました。このことで、入所利用者には①生産活動が十分に提供できなかった。②創作活動の内容に偏りが見られた。③施設内での行動範囲が一部制限された。④外出や外泊が制限又は中止された。また、通所利用者に対しては、①入浴など入所施設の設備を利用したサービスが制限された。②創作活動の内容に偏りが見られた。③施設での行動範囲が一部制限された。④短期入所の利用が制限又は中止となった。このように様々な制限が加わった状況下でありましたが活動の場所を変更する、隣接するグループホーム山楽園の設備を利用する等、利用者及び家族の理解と協力を得ながら無事に事業を継続することができました。今後については、まだ先が見えないコロナ禍においての支援をどのように継続していくのか、さらに、利用者の重度高齢化が進む一方、新規入所の20代の若い利用者も増え、如何にバランスをとりながら支援を行っていくかが課題となっています。

共同生活援助事業（グループホームヴィラかすみ）は令和2年5月末で共同生活住居ヴィラサクラを利用者の減少と建物の老朽化から閉鎖したことで、事業所の名称を「グループホームヴィラサクラ」から「グループホームヴィラかすみ」に変更しました。利用者は、各々の生活環境に配慮して充実した生活が送れるよう支援を行いました。地域生活支援事業の一環として、パン作り体験、軽スポーツ、河川敷のごみ拾いなどを行っています。今後の課題として、利用者の高齢化が進行しており、住環境の見直しなども検討していく必要があります。

共同生活援助事業（グループホーム山楽園）では、利用者の高齢化に伴い身体介護が必要な方が増えてきました。今年度は2名の方が養護老人ホームへ移行されています。また、コロナ禍により長期間にわたり外出や外泊が制限または中止となり、情緒面の不調を訴える利用者がでましたが、ご家族の協力を得ながら活動内容に工夫を凝らすことで乗り切ることができました。

就労継続支援事業所山光園では、豆腐、コンニャク、油揚げの製造販売を行う食品加工科と野菜、水稲の生産販売と木炭、薪の製造販売を行う農林科の二科で利用者の日中活動を支えました。食品加工科は大手納入先との取り引きが開始されたことにより、製造販売が順調に推移しておりましたが、新型コロナウィルスの感染予防のため外食が控えられ、飲食店の仕入れが自粛されたことと、小中学校の休校に伴い学校給食への納入が減ったこと等により年間売上高は減少しました。しかし、豆腐、油揚げ、コンニャク等は日常的に家庭で食べられている食料品という強みを生かし、移動販売を積極的に行うことで収入の落ち込みを最小限に留めることからができました。農林科は、ピーマン、水耕ネギの出荷数は減少したものの、販売単価が高く収入増となりました。しかし、薪、木炭は近年需要が減少したこともあり、当初の販売目標には届きませんでした。令和2年度はコロナ禍の影響で売り上げが伸びないなか各作業科が経費節減に努め、月額平均工賃18.7千円を支給することができています。

相談支援事業は主に雲南圏域内の在宅を中心に訪問を重ね、本人及びその家族からの相談に対応し、権利擁護や障害福祉サービスの利用に係る支援を行いました。

地域公益活動として雲南市社会福祉法人連絡会で幅広く市民からの相談を受け付ける「なんでも相談窓口」、通学・通園時における児童の見守りを行う「うんなん福祉・安全サポーター」の各事業を継続して実施しました。また、法人連絡会議や研修会、相談業務等の効率化を図ることを目的とした通信機器整備事業が実施され、事業所間でのリモート通信によるウェブ会議が可能となりました。

家族会の皆様にはコロナ禍のなか感染防止策を施したうえで施設周辺の草刈りと除草に限定した奉仕作業を行っていただきました。これにより利用者、職員共に快適な環境のもとで活動ができました。

－２－

また、「ここおやし祭り」ではご家族の皆様の参加は叶わず利用者と職員だけでの開催となりましたが、必要経費の一部について家族会から助成をいただき楽しい祭りを開催することができました。ありがとうございました。

最後に、令和2年度は新型コロナウィルスの感染防止に追われながら事業を運営せざるを得ない一年でしたが、ご家族や地域の皆様、行政機関をはじめとした福祉関係者の皆様のご理解とご協力のもとに無事に事業運営を終えることができました。感謝申し上げます。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　-３-

**２　法人の状況**

１ 理事数　9名

２ 評議員数　12名

３ 理事会の開催状況

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 回 | 開　催　年　月　日 | 主　な　議　案 |
| １ | 令和2年5月30日 | ・令和2年度事業の執行状況について  ・令和元年度 事業報告の承認について  ・令和元年度 計算書類（貸借対照表、資金収支計算書、事業活動計算書、及び財産目録）の承認について  ・グループホームヴィラサクラ運営規程の一部改正について  ・令和2年度定時評議員会の招集について |
| ２ | 令和2年8月22日 | ・令和2年度事業の執行状況について  ・令和2年度社会福祉法人仁寿会 第1次補正予算について  ・法人印規程の一部改正について |
| ３ | 令和2年12月19日 | ・令和2年度事業の執行状況について  ・令和2年度社会福祉法人仁寿会 第2次補正予算について  ・障害者支援施設山楽園　運営規程の一部改正について  ・障害者支援施設山楽園　重要事項説明書の一部改正について |
| ４ | 令和3年3月20日 | ・令和2年度事業の執行状況について  ・令和3年度社会福祉法人仁寿会 事業計画について  ・令和3年度社会福祉法人仁寿会 会計予算について  ・障害者相談支援センター山楽園　運営規程の一部改正について  ・令和2年度臨時評議員会の招集について |

－４－

４　評議員会の開催状況

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 開催年月日 | 主　な　議　案 |
| 定時評議員会 | 令和2年6月13日 | ・令和2年度 事業報告について  ・令和2年度 計算書類（貸借対照表、資金収支計算書、事業活動計算書、及び財産目録）の承認について |
| 第1回臨時評議員会 | 令和3年3月27日 | ・令和3年度社会福祉法人仁寿会 事業計画について  ・令和3年度社会福祉法人仁寿会 会計予算について |

５ 監査及び検査の状況

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 開 催 日 時 | 区 分 | 内 容 |
| 令和2年5月15日 | 監事監査 | 令和元年度分  理事の業務執行の状況及び法人の財産の状況監査  各会計の決算監査  業務執行の状況及び財産の管理状況監査 |
| 令和2年9月29日 | 内部監査 | 公印・通帳の保管、寄付金、支払、小口現金、入所者預り金、物品、収入、契約、財務諸表開示等の項目についての執行状況の確認（8月末日まで） |
| 令和3年3月9日 | 内部監査 | 公印・通帳の保管、寄付金、支払、小口現金、入所者預り金、物品、収入、契約、財務諸表開示等の項目についての執行状況の確認（2月末日まで） |

-５-

６ 資産の状況

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 資 産 の 部 | | | | |
|  | 内　　容 | 当　年　度 | 前　年　度 | 増　　減 |
| 流動資産 | 現金、預金、売掛金、商品・製品、仕掛品、原材料、仕掛品、未収金、貯蔵品、立替金、前払金、仮払金 | 235,667,569 | 249,984,649 | △14,307,080 |
| 固定資産 |  | 577,986,962 | 602,823,247 | △24,836,285 |
| 基本財産 | 建物、土地 | 479,657,463 | 502,060,111 | △22,402,648 |
| その他の固定  　資産 | 建物、構築物、車輌運搬具、器具及び備品、投資有価証券、人件費積立預金、修繕費積立預金、備品購入積立預金、施設整備等積立預金、工賃平均積立預金、 | 98,329,499 | 100,763,136 | △2,433,637 |
| **資産の部合計** |  | **813,664,531** | **852,807,896** | **△39,143,365** |
| 負　　　債　　　の　　　部 | | | | |
|  | 内　 　容 | 当　年　度 | 前　年　度 | 増　　減 |
| 流動負債 | 未払金、預り金、仮受金 | 21,921,570 | 25,842,668 | △3,921,098 |
| 固定負債 | 設備資金借入金、賞与引当金 | 18,208,000 | 21,640,000 | △3,432,000 |
| **負債の部合計** |  | **40,129,570** | **47,482,668** | **△7,353,098** |
| 純　　　資　　　産　　　の　　　部 | | | | |
|  | 内　 　容 | 当　年　度 | 前　年　度 | 増　　減 |
| 基本金 | 基本金 | 153,584,900 | 153,584,900 | 0 |
| 国庫補助等特別積立金 | 国庫補助等特別積立金 | 199,526,415 | 213,792,606 | △14,266,191 |
| その他の積立金 | 人件費積立金、修繕積立金、備品購入積立金、施設整備等積立金、工賃平均積立金 | 65,132,911 | 65,132,911 | 0 |
| 次期繰越活動増減差額 |  | 355,290,735 | 372,814,811 | △17,524,076 |
| （うち当期活動増減差額） |  | （△17,524,076） | （△22,479,159） | (4,955,083) |
| **純資産の部合計** |  | **773,534,961** | **805,325,228** | **△31,790,267** |
| **負債及び純資産の部合計** |  | **813,664,531** | **852,807,896** | **△39,143,365** |

-６-

７　職員の状況　　　　　　　　　　　　 令和3年3月31日現在 ( )兼務職員 単位：人

前年度合計職員数 ７３人

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 職種別 | 法人本部 | 障害者支援施設  山楽園 | 短期入所  事業所 | 共同生活援助事業所  ｸﾞﾙｰﾌﾟﾎｰﾑ  ｳﾞｨﾗｻｸﾗ | 共同生活介護事業所  ｸﾞﾙｰﾌﾟﾎｰﾑ山楽園 | 相談支援事業所  山楽園 | 就労継続支援事業所  山光園 | 地域活動支援事業 | 合　計 |
| 施設の長 | 1 | （１） | （1） | （1） | （1） | （1） | （1） | （1） | 1 |
| 事務局長 | 1 |  |  |  |  |  |  |  | 1 |
| 庶務課長 | （1） |  |  |  |  |  |  |  | （1） |
| 事業課長 | 1 |  |  |  |  |  |  |  | 1 |
| 相談支援事業所長 |  |  |  |  |  | 1 |  |  | 1 |
| 医務室長 | 1 |  |  |  |  |  |  |  | 1 |
| 嘱託医 |  | 1 |  |  |  |  |  |  | 1 |
| 支援・指導員 |  | 20 | （2） |  | 3 |  | 2 |  | 25 |
| 看護師 |  | 1 | （１） |  |  |  |  |  | 1 |
| 介助員 |  | 6 |  |  | 2 | 1 | 2 | （1） | 11 |
| 栄養士 | 1 | （1） | （1） |  |  |  | （1） | （1） | 1 |
| 調理員 | 4 | （4） | （4） |  | 2 |  | （4） | （4） | 6 |
| 事務員 | 3 | （3） | （3） | （3） | （3） | （3） | （3） | （3） | 3 |
| 警備員 |  | 3 | （2） |  | 3 |  |  |  | 6 |
| 相談支援専門員 |  |  |  |  |  | (1) |  |  | （1） |
| ｻｰﾋﾞｽ管理責任者 |  | 2 |  | 1 | 1 |  | 1 |  | 5 |
| 世話人 |  |  |  | 3 | 3 |  |  |  | 6 |
| 運転手 |  | （2） |  |  |  |  | 2 |  | 2 |
| 合計 | （1）  13 | （11）  32 | （14）  0 | （3）  4 | （4）  14 | （5）  2 | （9）  7 | （10）  0 | 72 |

-７-

８　支援費等（利用者負担金を含む）の収入状況　　　　　　　　 単位：千円

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 年 度 | 障害者支援施設  山楽園 | 就労継続支援事業所  山光園 | ｸﾞﾙｰﾌﾟﾎｰﾑ  ｳﾞｨﾗｻｸﾗ | ｸﾞﾙｰﾌﾟﾎｰﾑ  山楽園 | 相談支援事業所  山楽園 | 地域生活支援事業 | 合 計 |
| H25年度 | 281,554 | 54,079 | 46,345 | 51,483 | 2,627 | 8,213 | 444,301 |
| H26年度 | 282,871 | 52,289 | 41,579 | 52,229 | 3,436 | 18,362 | 450,766 |
| H27年度 | 277,661 | 47,752 | 33,441 | 57,724 | 3,347 | 14,642 | 434,567 |
| H28年度 | 279,357 | 43,825 | 29,453 | 55,983 | 2,975 | 14,081 | 425,674 |
| H29年度 | 298,348 | 27,916 | 29,087 | 55,059 | 2,681 | 13,227 | 426,318 |
| H30年度 | 293,826 | 31,652 | 21,938 | 54,944 | 2,364 | 12,069 | 416,793 |
| Ｒ元年度 | 288,194 | 30,631 | 19,305 | 53,325 | 2,604 | 6,446 | 400,505 |
| Ｒ2年度 | 277,993 | 28,400 | 15,407 | 53,904 | 3,857 | 5,611 | 385,172 |
| 前年比較 | △10,201 | △2,231 | △3,898 | 579 | 1,253 | △835 | △15,333 |

※障害者支援施設山楽園の平成23年度以前は、旧法更生施設及び授産施設の合算額である。

９ 預かり金の状況　　　　　　 　　　　　　 　　　　　　　　　　　　単位：千円

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 年度 | 利 用 人 数 | 預かり金総額 | 最 高 額 | 最 低 額 | 平 均 |
| 平成28年度 | ７８人 | ９０，５２４ | ７，８４０ | １２ | １，１６１ |
| 平成29年度 | ８０人 | ９９，４９０ | ８，０４３ | １６ | １，２４３ |
| 平成30年度 | ７７人 | １１８、８７４ | １４，２１９ | １４ | １，５４３ |
| 令和元年度 | ８１人 | １２０，９５４ | １４，５４１ | ４ | １，４９３ |
| 令和2年度 | ８２人 | １２５，７０４ | １６，８５４ | ９ | １，５３３ |

管理責任者：施設長

通帳保管者：支援担当者

印鑑保管者：事業課長

預金現金移動者：出納員

１０　補助事業の状況

単位：円

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 補助事業名 | 補助金の額 | 自主財源の額 | 合　　計 |
| 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業  （手洗い自動水栓・空気清浄機・消毒剤等） | 2,181,000 | 27,610 | 2,208,610 |
| 雲南市農業者緊急支援事業補助金（ネギ補填） | 150,200 | 0 | 150,200 |
| 高収益作物次期作付支援事業交付金（ネギ補填） | 55,000 | 0 | 55,000 |
| 合　　　　　　計 | 2,386,200 | 27,610 | 2,413,810 |

-８-

１１ 職員研修の状況

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 研　修　名　称 | 開　催　日 | 場　所 | 人　数 |
| 免疫力を高める方法 | 6月25日 | 山楽園 | 20 |
| キャリアパス対応生涯研修（中堅職員ｺｰｽ） | 7月8日9日 | 出雲市 | 2 |
| 社会保険事務初任者研修 | 8月19日26日 | 出雲市 | 1 |
| 会計実務研修（初級コース） | 8月20日 | リモート | 1 |
| 介護福祉士研修（倫理・価値観） | 8月27日 | 山楽園 | 7 |
| キャリアパス対応生涯研修（ﾁｰﾑﾘｰﾀﾞｰｺｰｽ） | 9月23・24日 | 松江市 | 1 |
| 強度行動障害支援者養成研修（実践研修） | 9月28・29日 | 出雲市 | 1 |
| 新任職員マナー研修 | 9月30日 | 出雲市 | 1 |
| 防災・防火・防犯に関する研修 | 10月6日12日  14日15日 | 山楽園 | 70 |
| 実技研修「生活支援技術を学ぶ（介護）」 | 11月25日 | 山楽園 | 10 |
| 社会福祉法人連携推進セミナー | 12月8日 | 松江市 | 1 |
| 社会福祉法人会計実務研修（上級コース） | 12月14日 | 松江市 | 1 |
| 社会福祉法人監事研修 | 12月15日 | 松江市 | 2 |
| 実技研修「生活支援技術を学ぶ（入浴）」 | 1月20日 | 山楽園 | 8 |
| 人権・権利擁護研修 | 2月16日 | 出雲市 | 1 |
| 虐待防止研修「人権を守る支援とは」 | 2月25日 | 山楽園 | 31 |
| 採用活動向上セミナー | 3月12日 | リモート | 3 |

－９－

１２ 委員会の開催状況

１）社会福祉法人仁寿会 労働安全衛生委員会

開催日時：毎月1回 15：30より開催

場所：山楽園 事務室

参加委員：笠産業医（雲南市立病院掛合診療所長）、施設長、事務局長、事業課長、医務室長（安全衛生管理者）、障害者支援施設サービス管理責任者、就労継続支援事業所サービス管理責任者

内容：職員の職場における危険及び健康障害の把握、労働災害の未然防止に関する事項

２）その他委員会等の開催状況

・入所退所判定会議　　13回開催

・防 災 委 員 会 　 2回開催

・感染症対策委員会 　 24回開催

・虐待防止対策委員会 　無開催

・個人情報管理委員会 　 無開催

・保 健 委 員 会 随時開催

・食事サービス委員会 随時開催

・身体拘束ゼロ推進委員会 4回開催

・セクシャル・ハラスメント防止対策委員会 無開催

・危機管理委員会 無開催

-10-

**３　施設の利用状況**

**１　利用者の状況**

令和元年度月別利用者数 　 単位：人

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 事業区分 | | 施設入所支援 | 生活介護 | 短期入所 | 就労継続支援事業所  山光園 | ｸﾞﾙｰﾌﾟﾎｰﾑ  ｳﾞｨﾗかすみ | ｸﾞﾙｰﾌﾟﾎｰﾑ  山楽園 | 日中一時支援事業 |
| 月 | 定員 | 57 | 80 | 4 | 20 | 19 | 28 | 10 |
| ４月 | 利用者数 | 55 | 81 | 5 | 19 | 15 | 26 | 0 |
| 利用率 | 96.4% | 101.2% | 125% | 95% | 78.9% | 92.8% | 0% |
| ５月 | 利用者数 | 54 | 80 | 0 | 19 | 15 | 26 | 0 |
| 利用率 | 94.7% | 100% | 0% | 95% | 78.9% | 92.8% | 0% |
| ６月 | 利用者数 | 55 | 83 | 3 | 19 | 12 | 28 | 0 |
| 利用率 | 96.4% | 103.7% | 75% | 95% | 63.1% | 100% | 0% |
| ７月 | 利用者数 | 55 | 83 | 2 | 20 | 12 | 28 | 0 |
| 利用率 | 96.4% | 103.7% | 150% | 100% | 63.1% | 100% | 0% |
| ８月 | 利用者数 | 55 | 82 | 4 | 20 | 12 | 28 | 0 |
| 利用率 | 96.4% | 102.5% | 100% | 100% | 63.1% | 100% | 0% |
| ９月 | 利用者数 | 54 | 82 | 3 | 18 | 12 | 28 | 0 |
| 利用率 | 94.7% | 102.5% | 75% | 90% | 63.1% | 100% | 0% |
| １０月 | 利用者数 | 54 | 82 | 4 | 20 | 12 | 28 | 0 |
| 利用率 | 94.7% | 102.5% | 100% | 100% | 63.1% | 100% | 0% |
| １１月 | 利用者数 | 55 | 84 | 3 | 20 | 12 | 28 | 0 |
| 利用率 | 96.4% | 105% | 75% | 100% | 63.1% | 100% | 0% |
| １２月 | 利用者数 | 55 | 83 | 3 | 20 | 12 | 27 | 0 |
| 利用率 | 96.4% | 103.7% | 75% | 100% | 63.1% | 96.4% | 0% |
| １月 | 利用者数 | 55 | 79 | 2 | 20 | 12 | 27 | 0 |
| 利用率 | 96.4% | 98.7% | 50% | 100% | 63.1% | 96.4% | 0% |
| ２月 | 利用者数 | 54 | 79 | 2 | 20 | 12 | 26 | 0 |
| 利用率 | 94.7% | 98.7% | 50% | 100% | 63.1% | 92.7% | 0% |
| ３月 | 利用者数 | 54 | 80 | 2 | 19 | 12 | 27 | 0 |
| 利用率 | 94.7% | 100% | 50% | 95% | 63.1% | 96.4% | 0% |
| 合計 | 利用者数 | 654 | 978 | 33 | 234 | 150 | 327 | 0 |
| 利用率 | 95.6% | 101.8% | 68.7% | 97.5% | 65.7% | 96.7% | 0% |

・入所者で入院等で実質利用していない者は除く。

-11-

２　令和元年度月別入院及び外泊日数  単位：人 日

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 月 | 区 分 | 障害者支援施設 | ｸﾞﾙｰﾌﾟﾎｰﾑｳﾞｨﾗ　かすみ | ｸﾞﾙｰﾌﾟﾎｰﾑ山楽園 |
| 合計 | 延入院者数 | 25 | 8 | 14 |
| 延入院日数 | 597 | 116 | 283 |
| 外泊者数 | 30 | 24 | 17 |
| 外泊延日数 | 117 | 111 | 82 |
| 月当り平均入院日数 | | 49.7 | 9.6 | 23.6 |
| 月当り平均外泊日数 | | 9.7 | 9.2 | 6.8 |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 月 | 区 分 | 障害者支援施設 | ｸﾞﾙｰﾌﾟﾎｰﾑｳﾞｨﾗかすみ | ｸﾞﾙｰﾌﾟﾎｰﾑ山楽園 |
| ４ | 入院者数 | 2 | 0 | 2 |
| 延入院日数 | 38 | 0 | 49 |
| 外泊者数 | 2 | 0 | 1 |
| 外泊延日数 | 10 | 0 | 2 |
| ５ | 入院者数 | 2 | 0 | 1 |
| 延入院日数 | 62 | 0 | 38 |
| 外泊者数 | 0 | 0 | 0 |
| 外泊延日数 | 0 | 0 | 0 |
| ６ | 入院者数 | 2 | 0 | 1 |
| 延入院日数 | 39 | 0 | 27 |
| 外泊者数 | 4 | 3 | 2 |
| 外泊延日数 | 10 | 11 | 9 |
| ７ | 入院者数 | 2 | 0 | 1 |
| 延入院日数 | 52 | 0 | 2 |
| 外泊者数 | 1 | 1 | 1 |
| 外泊延日数 | 2 | 2 | 4 |
| ８ | 入院者数 | 2 | 1 | 2 |
| 延入院日数 | 62 | 11 | 9 |
| 外泊者数 | 2 | 5 | 4 |
| 外泊延日数 | 17 | 46 | 18 |
| ９ | 入院者数 | 2 | 1 | 0 |
| 延入院日数 | 43 | 30 | 0 |
| 外泊者数 | 4 | 3 | 2 |
| 外泊延日数 | 12 | 14 | 14 |
| 10 | 入院者数 | 1 | 2 | 1 |
| 延入院日数 | 31 | 24 | 21 |
| 外泊者数 | 5 | 4 | 2 |
| 外泊延日数 | 16 | 9 | 10 |
| 11 | 入院者数 | 1 | 0 | 1 |
| 延入院日数 | 30 | 0 | 30 |
| 外泊者数 | 4 | 3 | 2 |
| 外泊延日数 | 17 | 16 | 14 |
| 12 | 入院者数 | 2 | 1 | 1 |
| 延入院日数 | 40 | 3 | 31 |
| 外泊者数 | 3 | 3 | 1 |
| 外泊延日数 | 10 | 8 | 6 |
| １ | 入院者数 | 2 | 1 | 2 |
| 延入院日数 | 62 | 16 | 58 |
| 外泊者数 | 0 | 0 | 0 |
| 外泊延日数 | 0 | 0 | 0 |
| ２ | 入院者数 | 4 | 1 | 1 |
| 延入院日数 | 68 | 24 | 3 |
| 外泊者数 | 0 | 0 | 0 |
| 外泊延日数 | 0 | 0 | 0 |
| ３ | 入院者数 | 3 | 1 | 1 |
| 延入院日数 | 70 | 8 | 22 |
| 外泊者数 | 5 | 2 | 2 |
| 外泊延日数 | 23 | 5 | 5 |

-12-

　３　市町村別利用者数（年度末） 単位：人

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 市町村名 | 施設入所支援 | 生活介護 | 短期入所 | 就労継続支援事業所  山光園 | グループホームｳﾞｨﾗかすみ | グループホーム  山楽園 | 相談支援事業所  山楽園 | 日中一時支援事業 |
| 松江市 | 3 | 5 | 0 | 1 | 1 | 1 | 4 | 0 |
| 安来市 | 2 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 |
| 出雲市 | 12 | 12 | 1 | 1 | 0 | 0 | 11 | 0 |
| 雲南市 | 31 | 53 | 3 | 17 | 11 | 24 | 81 | 0 |
| 飯南町 | 2 | 3 | 1 | 1 | 0 | 0 | 6 | 0 |
| 奥出雲町 | 7 | 10 | 0 | 0 | 0 | 2 | 9 | 0 |
| 邑南町 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 計 | 57 | 85 | 5 | 20 | 12 | 27 | 113 | 0 |

４　退所者の状況 単位：人

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区 分 | 施設入所支援 | 就労継続支援事業所  山光園 | ｸﾞﾙｰﾌﾟﾎｰﾑ  ｳﾞｨﾗｻｸﾗ | ｸﾞﾙｰﾌﾟﾎｰﾑ  山楽園 | 計 | 備 考 |
| 企業就職 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |  |
| 他施設利用 | 0 | 0 | 1 | 1 | 2 |  |
| 長期入院 | 1 | 0 | 0 | 2 | 3 |  |
| 家庭復帰 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |  |
| 死亡 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |  |
| 計 | 1 | 0 | 1 | 3 | 5 |  |

５　医療保健

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 検診内容 | 受検者数 | 要精密検査者 | 検診機関 |
| 内科検診 | 99 | 25 | 島根県環境保健公社 |
| 大腸がん検査 | 50 | 4 | 雲南市（島根県環境保健公社） |

　（１）　定期健診 単位：人

　（２）　感染症対策

イ）予防対策

・各室に空気清浄機、加湿機を配備し、空気の浄化と加湿を行った。

・外泊する利用者には健康チェック表を持たせ、帰園時には家族より報告を受けた。

・季節性インフルエンザ、新型インフルエンザ、感染性胃腸炎の予防を念頭に、年間を通じて次の対策を実施した。ジアノック、サポステ等による廊下、トイレ、手すり、ドアノブ等、人の接触する部分の消毒を毎日行った。

ロ）季節性インフルエンザ

・令和2年4月1日～令和3年3月3１日の間に罹患者は見られなかった。

―13－

ハ）感 冒

　　　・令和2年４月1日～令和3年3月３１日の間に罹患者は見られなかった。

二）感染性胃腸炎について

・令和3年４月１日から令和2年3月31日の間に罹患者は見られなかった。

　　ホ）新型コロナウイルス感染症

　　　・令和2年4月9日 島根県内初の発症が、松江市内で見られたとの報告あった。

　　　・令和2年4月9日から令和3年3月31日の間に、感染症対策委員会を２４回開催し、

　　　　施設内の集団生活における感染防止のための取り組みと留意点について、検討を行った。

　　　・「持ち込まない」を実践する。利用者家族に対して、集団生活における感染の危険性及び

　　　　施設運営に対して協力依頼を行った。

　　　・職員にも、自身の行動には十分気を付け行動履歴の報告ができるよう周知を行った。

・施設におけるゾーニングの雲南保健所の指導及び助言について

　　　　日　時　令和2年12月10日（木）13：30～15：30

　　　　場　所　障害者支援施設 山楽園

　　　　指導者　雲南保健所　環境衛生部　衛生指導課　1名、環境保全課　1名

　　　　施設参加者　11名（管理職及びサービス管理責任者）

　　　　内　容　施設内で新型コロナウイルス感染症が発生した場合のゾーニングについて

６　食事提供サービス

　　（１） 基本

　　　　 栄養量は、日本人の栄養所要量食事摂取基準により、加重平均栄養量を求めて、性別、年齢、体位、生活活動強度、栄養状態、病状によって、個々に適正量を提供するよう努めた。

　　（２） 区分

　　　 イ）一般食

　　高齢者食、　若年者食、　軟菜食、　刻み食、ミキサー食、嚥下食

　　　　ロ）治療食

　　糖尿病食、減塩食、肝臓食、肥満食、腎臓食、貧血食

　　（３） 食事の提供時間

　　　　イ）障害者支援施設 山楽園

　朝食 7:30～8:30　昼食 12:00～13:00　夕食 17:50～18:50

　　　　ロ）グループホーム 山楽園

　　　朝食 7:30～8:30　昼食 12:00～13:00　夕食 18:00～19:00

ハ）就労継続支援事業所 山光園

昼食 12：00～13：00

―14－

（４） 提供食事数

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 月 | 食 事 提 供 数   |  |  |  | | --- | --- | --- | | 区 分 | 元年度 | 2年度 | | 一日当り平均利用人数 | 76人 | 79人 | | 年間食材費総計 | 30,382千円 | 30,105千円 | | 1人当り年間食材費 | 400千円 | 381千円 | | １人1食当り平均食材費 | 364円 | 347円 | | 1人1日当り食材費 | 1,092円 | 1,041円 | | |
| 令和元年度 | 令和2年度 |
| ４月 | 7,127 | 6,934 |
| 5月 | 7,195 | 7,230 |
| 6月 | 6,963 | 7,169 |
| 7月 | 7,084 | 7,387 |
| 8月 | 6,906 | 7,227 |
| 9月 | 6,875 | 7,059 |
| 10月 | 6,996 | 7,223 |
| 11月 | 6,858 | 7,009 |
| 12月 | 6,891 | 7,254 |
| 1月 | 6,829 | 7,263 |
| ２月 | 6,409 | 6,645 |
| ３月 | 6,922 | 7,272 |
| 計 | **83,055** | **85,672** |

７　防災

　（１）総合防災訓練

　　　　実施日　　令和2年12月8日（火） 13：30～15:30

　　　　実施内容

ア、障害者支援施設山楽園　中棟の洗濯室付近からの出火を想定し、消防署に連絡する通報訓練、避難誘導から人員確認までの避難訓練、消火器及び消火栓を操作する消火訓練を、雲南消防本部と総合防災工業の指導により実施した。

訓練参加状況

ア、指導機関　雲南消防本部予防課 2名

イ、協力機関 総合防災工業 2名

ウ、職員・警備員 35名

エ、利用者 　 95名

　（２）定期避難訓練

　　　　避難訓練は 年2回を実施し、確実に短時間で避難ができるよう訓練を行なった。訓練に合わせ、建物及び消火器、消火栓等の自主点検を行った。

（３）会議の開催

防災委員会を開催し、防災防火に関する対応及び総合防災訓練の手順等について協議した。また、通常の避難訓練後には、問題点を具体的に明らかにして今後の訓練に役立てている。

―15－

８　当法人等の主催で実施した主な行事

（１）納涼祭

実施日時 ： 令和2年7月28日（火） 14時00分～15時30分

場 所 ： 障害者支援施設 山楽園 南棟ディルーム

参 加 者 ： 55名

内 容 ： 利用者及び職員の出し物、かき氷等

（２）第32回ここおやし祭り

実施日時 ：令和2年10月28日（水） 午前11時00分から13時30分まで

場 所 ： 障害者支援施設 山楽園、ｸﾞﾙｰﾌﾟﾎｰﾑ山楽園

内 容 ： 入居利用者は障害者支援施設 山楽園で、通所利用者はｸﾞﾙｰﾌﾟﾎｰﾑ山楽園において利用者と職員で祭りを開催した。昼食（栗ご飯、ﾊﾝﾊﾞｰｸﾞ、たこ焼き、焼き鳥、ケーキ等）をメインにし、利用者の出し物、職員の出し物、カラオケ、ビンゴゲームなど行った。また、洋服販売業者を招き会議室に特設会場を設け、衣類などの買い物を楽しみました。

11、障害者相談及び障害者相談支援センター

(1) 障害者相談支援

①サービス利用計画作成のモニタリング状況

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 月 | 件数 | 備考 |
| ４月 | 19件 |  |
| ５月 | 13件 |  |
| ６月 | 11件 |  |
| ７月 | 10件 |  |
| ８月 | 12件 |  |
| ９月 | 14件 |  |
| 10月 | 16件 |  |
| 11月 | 16件 |  |
| 12月 | 18件 |  |
| １月 | 10件 |  |
| ２月 | 8件 |  |
| ３月 | 20件 |  |
| 計 | 167件 |  |

(2) 障害者相談支援センター

相談件数 0件

-16-

**４　共同生活援助事業**

１，グループホームヴィラかすみ

(1)　利用状況

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 施 設 名 | 所 在 地 | 利用者数 | 世話人 | 生活支援員 | ｻｰﾋﾞｽ管理責任者 | 管理者 |
| ヴィラ 佐中 | 雲南市掛合町掛合2217-3 | ３ | １ | ― | 1 | 1 |
| ヴィラ 松笠 | 雲南市掛合町松笠1174-2 | ３ | １ |
| ヴィラ かすみ | 雲南市掛合町多根490 | ５ | １ |
| 計 |  | １１ | ３ | ― | 1 | １ |

ヴィラサクラは、利用者の減少及び建物の老朽化から令和2年5月をもって閉鎖をした。

(2)　就労の状況

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| グループホーム名 | ヴィラかすみ  （掛合） | ヴィラ松笠  （掛合） | ヴィラ佐中  （掛合） |
| 就労活動等の場 | 就労継続支援事業所山光園 5 | 就労継続支援事業所山光園 1 | 就労継続支援事業所  山光園 1　せせらぎ 1 |

(3)　防災対策

グループホームにおける防火対策として、7月15日から7月17日までの間に各グループホーム毎に自主訓練を実施し、11月16日から11月18日には、消防署の指導を受け、避難の訓練、消火器の使用方法等世話人及び利用者が参加して訓練を行った。

(4)　記録類の整備

　支援記録を整備し、個別支援計画書に基づく計画的支援を行なった。

２，グループホーム山楽園

(1)　利用状況

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 施 設 名 | 所 在 地 | 利用者数 | ｻｰﾋﾞｽ管  理責任者 | 生活支援員 | 世話人 | 警備員 | 管理者 |
| ｸﾞﾙｰﾌﾟﾎｰﾑ  山楽園 | 雲南市掛合町松笠2154番地1 | 19 | 1 | 4 | 3 | 2 | １ |
| ｸﾞﾙｰﾌﾟﾎｰﾑ  銀杏 | 雲南市掛合町掛合941番地1 | 8 | 1 | 2 | 2 |
| 計 |  | 27 | 1 | 5 | 5 | 4 | １ |

-17-

(2)　就労の状況

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 施 設 名 | グループホーム山楽園 | 人 数 | 備 考 |
| 就労活動の場 | 就労継続支援事業所 山光園 | 10 |  |

(3)　防災対策

グループホーム山楽園では8月12日に、グループホーム銀杏においては、11月29日に火災時及び土砂災害を想定した自主訓練を世話人及び利用者が参加して実施した。

(4)　記録類の整備

　支援記録を整備し、個別支援計画書に基づく計画的支援を行なった。

-18-

５　就労継続支援事業

１　就労支援事業所山光園は、食品加工科と農林業科の2科において、利用者の状況に即したサービス提供に努め工賃向上を目指しました。

食品加工においては、原料である大豆やこんにゃく芋の仕入れを、前年度より安価で仕入れることができ製造原価を抑えることができました。しかし、コロナ禍の影響により製造販売に支障が生じ売上が減少しました。また、食品表示法の改正にともない、税込価格表示に対応しました。

　農林事業においては、昨年同様に薪及び木炭は需要不振が続き製造販売は減少しました。作物栽培においては、コロナ禍の影響により出荷数は減少しましたが、単価が良く売上が増加しました。水稲については生育も良く例年どおりの収穫となりました。

2科ともに収益は減少しましたが、原材料費や光熱費等を上手く減らすことができた結果、工賃を増やすことができました。

２ 就労支援事業 売上数量

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 作業種目 | 主な製品 | 前年度売上量 | 本年度売上量 | 比較増減（△） |
| 食品加工 | 豆 腐 | 21,646丁 | 20,064丁 | △1,582丁 |
| こんにゃく | 8,496枚 | 9,813枚 | 1,317枚 |
| 油揚げ | 12,802枚 | 12,634枚 | △168枚 |
| 生揚げ | 1,627個 | 854個 | △774個 |
| 農林事業 | 木 炭 | 3,654kg | 2,400kg | △1,254kg |
| 薪 | 3,219束 | 2,489束 | △730束 |
| 米 | 18袋 | 49袋 | 31袋 |
| ピーマン | 1,152箱 | 1,022箱 | △130箱 |
| 水耕ネギ | 1,424箱 | 1,200箱 | △224箱 |
| 切り花（葉牡丹） | 644束 | 244束 | △400束 |

３ 就労支援事業収支状況 単位：千円

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 事業所 | 種 目 | 利用者 | 収　　　支　　　状　　　況 | | | | | | 平均工賃  月/人 | 前年度平均工賃  月/人 |
| 収　入 | 支　　　出　　　額 | | | | 収支差額 |
| 原材料 | 経費 | 工賃 | 計 |
| 就労継続支援事業  山 光 園 | 食品加工部門 | 7人 | 5,605 | 2,147 | 1,397 | 2,138 | 5,682 | △77 | 24 | 22 |
| 農林事業部門 | 13人 | 6,289 | 1,973 | 1,882 | 2,256 | 6,121 | 168 | 14 | 12 |
| 合 計 | | 20人 | 11,894 | 4,120 | 3,279 | 4,404 | 11,803 | 91 | 19 | 17 |

-19-

６　地域生活支援事業 （公益事業）

１ 受託事業

（１）障害者相談支援事業

雲南市、飯南町より委託を受け次ぎのとおり事業を実施した。

　 支援方法 単位；回

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 相談方法 | 訪問 | 来所 | 同行 | 電話 | 電子  ﾒｰﾙ | 個別支援会議 | 関係機関 | その他 | 計 |
| 令和元年度 | 419 | 79 | 60 | 249 | 87 | 59 | 600 | 46 | 1,599 |
| 令和２年度 | 395 | 126 | 68 | 372 | 97 | 42 | 801 | 76 | 1,978 |

（２）地域生活支援事業

雲南市より委託を受け、次のとおり事業を実施した。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 実施回数 | 参加延べ人数 | 事業概要 |
| 本人活動支援事業 | 3回 | 18人 | 障害者間交流事業  河川敷公園ゴミ拾い |
| 地域生活支援事業（生活訓練等事業） | 2回 | 16人 | ・パン作り |
| 地域生活支援事業（スポーツ・リクレーション事業） | 2回 | 13人 | ・軽スポーツ大会 |

（３）障害支援区分認定調査委託

雲南市、奥出雲町、飯南町より委託を受け次のとおり実施した。

|  |  |
| --- | --- |
| 事 業 内 容 | 実施件数 |
| 県内在住者調査 | 18件 |
| 施設内在住者調査 | 28件 |

-20-

**７　その他**

１　苦情処理

① 利用者からサービスに対する苦情　　　なし

② 利用者から職員の態度に関する苦情 　なし

③ 家族からサービス及び報告等に関する苦情 なし

④ 利用者同士の争いによる苦情 1件

⑤ その他の苦情 なし

２ 成年後見人制度利用者

　　　被後見人　19名（第三者　9名 　　親族　10名） 対前年比 1名増

３　日常生活自立支援事業利用者

　　実施者　　雲南市社会福祉協議会

　　利用者　5名 対前年比　増減なし

-21-